

ご注意！ 新型コロナウイルス感染症蔓延下で悪化する骨盤臓器脱**ひまわり会主催 <第47回 骨盤臓器脱 無料電話相談キャンペーン>
2022年6月13日月曜日より 13都府県 18箇所にて開催**

2019年から新型コロナウイルス感染症が蔓延し3年目を迎えますが、コロナ禍でも女性特有の病気である骨盤臓器脱の病気は治るどころか、受診をためらうなどして悪化している傾向にあるようです。

実際、医療機関では新型コロナウイルス感染蔓延の影響で受診できなかつたり、手術が延期になつたりする患者さんが少なくなく、数ヶ月後に診察すると多くの患者さんの骨盤臓器脱が増悪し、腎機能が悪化したり、体重が増加して手術方法を変更しなければいけなくなつたりしているとの報告も受けています。

ひまわり会では、尿漏れ・骨盤臓器脱に悩む方々と向き合い、専門医が在籍し症例数を数多くお持ちの医療機関と共に、年3回無料の電話相談を行っています。恥ずかしいと思っている方でも気軽に相談できることから多数のご相談を受けており、今回はひまわり会だけでも93件、他医療機関を含めると200件以上のご相談を受けました。

そして、6月13日から2022年度第二弾の電話相談キャンペーンを下記の通り実施いたします。

※相談料は無料ですが、通話料はご相談者のご負担となります。

骨盤臓器脱って？

本来、女性の骨盤は骨盤底筋と呼ばれる筋肉によって常に支えられています。

しかし出産・閉経・加齢により、骨盤内臓器を支持している骨盤底筋群が徐々に弛緩し、支えを失った膀胱や子宮、直腸が腔から突出することがあります。これらを総称して「骨盤臓器脱(こつぱんぞうきだつ)」と呼ばれております。

膀胱が腔より突出した場合を「膀胱瘤」、子宮が腔より突出した場合を「子宮脱」、直腸が腔より突出した場合を「直腸瘤」とよびます。

11人に1人が罹患する？

こうした骨盤臓器脱に悩まれる患者様は大変多いのですが、日本でのデータは発表されていません。しかし、アメリカカリフォルニア州オークランドの非営利医療サービス団体の報告によると、全ての女性のうち11.1%が骨盤臓器脱(子宮脱・膀胱瘤など)になっており、Olsenの報告(1997)によると女性の生涯罹患率は11.1%とされています。

参考文献:Olsen AL et al. Epidemiology of surgically managed pelvic organ prolapse and urinary incontinence. Obstet Gynecol 1997; 89: 501-6

ひまわり会って？

ひまわり会は、健保連・大阪中央病院で尿もれの治療をしたことがきっかけで知り合った患者たちが中心となり平成16(2004)年9月18日に発足いたしました。以降、骨盤臓器脱の元患者も加わり、ボランティア活動を行っています。

月一回の外来ボランティア(コロナ禍で休止中)や年3回の電話相談、市民公開セミナーの実施などを通して自分たちの体験を生かし、尿もれ・骨盤臓器脱で悩んでいる女性の相談相手となるサポートや情報発信を行っています。

いつもありがとうございます。

前回は休憩を取る間もなくご相談を受けさせていただきました。

皆さん深刻なお悩みばかりでしたが、電話をお切りになるときは少し声が出るようになっていっしょるのが印象的でした。ぜひ今回もご紹介検討のほどよろしく願いいたします。

ひまわり会 会長 稲垣隆子



ひまわり会主催 <第47回 尿漏れ・骨盤臓器脱 無料電話相談キャンペーン>
2022年6月13日月曜日より 13都府県 18箇所にて開催

全国共通 ひまわり会 ※ひまわり会メンバーが対応いたします。
開催日：6月13日(月)～16日(木) 13:30～16:00
連絡先：090-7493-2200、090-7340-2200
※前回(2022年3月実施)93件のご相談がありました。

■東北・関東地方

福島(いわき市)
磐城中央病院 ウロギネセンター
日時：6月20日(月)～24日(金)
12:00～14:00
相談対応者：野村昌良医師
常磐紫野医師
連絡先：0246-24-0291

茨城(水戸市)
北水会記念病院 泌尿器科
日時：6月14日(火)・15日(水)
16:00～18:00
相談対応者：佐藤広高医師
連絡先：029-303-3003(代)
※電話相談とお伝えください

東京(三鷹市)
杏林大学医学部附属病院
泌尿器科 女性骨盤底専門外来
日時・相談対応者
6月13日(月) 14:00～16:00 金城真実医師
14日(火) 16:00～17:00
15日(水) 13:30～15:30
17日(金) 15:30～17:00
・14、15、17日は皮膚排泄ケア認定
丹波光子看護師
連絡先：0422-47-5511(代)
※電話相談とお伝えください。

東京(中央区)
亀田京橋クリニック ウロギネ外来
日時：6月13日(月)～17日(金)
15:00～17:00
連絡先：03-3527-9376(直通)
相談対応者：林篤正医師
西尾浩二郎医師

千葉(鴨川市)
亀田総合病院
ウロギネ・女性排尿機能センター
日時：6月13日(月)～17日(金)
12:00～14:00
連絡先：04-7099-2344(直通)
相談対応者：沢田勇吾医師
永榮美香医師

初参加

東京(港区)
きつかわクリニック
日時：6月15日(水) 15:00～17:00
16日(木) 13:00～14:00
18日(土) 14:00～16:00
相談担当者：藤崎章子医師
連絡先：080-2677-9454(専用回線)

再参加

東京(千代田区)
四谷メディカルキューブ 女性泌尿器科
日時：6月13日(月) 14:00-17:00
15日(水) 11:00-12:00
16日(木) 17:00～18:00
18日(土) 16:00-17:00
相談担当者：下稲葉美佐医師、藤崎章子医師
本田周子医師、金野紅医師
平本有希子医師
連絡先：03-3261-0405(専用回線)



■中部地方

愛知(名古屋市西区)
名鉄病院 ウロギネセンター
日時:6月13日(月)、14日(火)、15日(水)
14:00~17:00
相談対応者:
皮膚排泄ケア認定 市川美代子看護師
骨盤底筋訓練専門 渡邊日香里理学療法士
早川つゆ子看護師
連絡先:052-551-6121(代)
※電話相談とお伝えください

岐阜(岐阜市)
岐阜赤十字病院 ウロギネセンター
日時6月15日(水)、17日(金)
14:00~16:00
相談対応者:三輪幸看護師
西垣亜衣子看護師
連絡先:058-294-7511

■関西地方

大阪(高槻市)
第一東和会病院 ウロギネコロジセンター
日時:6月13日(月)~17日(金)
13:00~16:00
相談対応者:竹山政美医師
加藤稚佳子医師
鎌田知子医師
柏原宏美医師
渡邊成樹医師
連絡先:072-671-1008(代)
※電話相談とお伝えください

京都(京都市)
京都府立医科大学附属病院 泌尿器科
日時・相談対応者
6月13日(月)15:00~17:00 藤原敦子医師
14日(火)14:00~16:00 斎藤友充子医師
17日(金)11:00~13:00 //
連絡先:075-251-5596

■四国地方

香川(高松市)
KKR高松病院 女性泌尿器科
日時:6月13日(月)~15日(水)、17日(金)
14:00~16:00
相談対応者:女性泌尿器科担当看護師
連絡先:087-861-3261(代)
※電話相談とお伝えください

愛媛(松山市)
西田泌尿器科クリニック
日時:6月14日(火)~16日(木)
14:00~16:00
相談対応者:西田智保院長
連絡先:089-961-1104

■中国地方

岡山(岡山市)
岡山中央病院
日時:6月13日(月)~16日(木)
14:00~16:00
相談対応者:大岩裕子医師
連絡先:086-252-3221(代)
※電話相談とお伝えください

岡山(倉敷市)
倉敷成人病センター
日時:6月13日(月)~17日(金)
9:00~15:00
相談対応者:安東栄一医師
有地直子医師
女性泌尿器科担当看護師
連絡先:090-6844-2111(専用回線)

■九州地方

熊本
熊本泌尿器科病院(熊本市)
日時:6月13日(月)~16日(木)
14:00~16:00
相談対応者:谷川史城医師
井秀隆医師
女性泌尿器科担当看護師
連絡先:080-8379-9581(専用回線)

鹿児島(鹿児島市)
にいむら病院
日時:6月13日(月)~17日(金)
14:00~17:00
相談対応者:女性外来担当者
連絡先:099-256-6200(代)